

Sustainable Public Debt, Credit Constraints, and Economic Growth

Real Arai*

Research Center of Advanced Policy Studies,
Kyoto University, Institute of Economic Research

Takuma Kunieda†

Department of Economics and Finance,
City University of Hong Kong

平成 22 年 4 月 22 日

概要

多くの国において、1980 年以後政府債務の蓄積が著しく進行している。この状況の下、増加を続ける国債が維持可能なか否かは、財政にとって大変重要な問題の一つとなっている。

本論文では、金融市場の不完全性の程度が財政の維持可能性にどのような影響を与えるかを、国債を導入した世代重複モデルを発展させて調べた。本論文での重要な結果は次の二つである。

1. 金融市場の借り入れ制約が緩む（きつくなる）ほど、財政政策はより維持可能（維持不可能）となる結果を得た。
2. もし政府債務が維持可能な経路上にいたとしても、金融市場の不完全性の度合いに応じて、経済は様々な成長のパターンをとることが分かった。

*Research Center of Advanced Policy Studies, Institute of Economic Research, Kyoto University, Yoshidahonmachi, Sakyo-ku, Kyoto, 606-8501, JAPAN, E-mail: arai@kier.kyoto-u.ac.jp

†P7404, Academic Building, City University of Hong Kong, 83 Tat Chee Avenue, Kowloon Tong, Hong Kong, Phone: +852 2788-7960, Fax: +852 2788-8806, E-mail: tkunieda@cityu.edu.hk